

NEC プロジェクター

**ViewLight**<sup>®</sup>  
ビューライト**NP-P554UJL/NP-P554WJL/  
NP-P474WJL/NP-P604XJL****取扱説明書 [簡易版]**

本機を安全にお使いいただくために  
ご使用前に必ずお読みください



詳しい『取扱説明書 [詳細版]』(PDF 形式)は、NEC Projector CD-ROM  
に収録しています。

取扱説明書の最新版は、当社ホームページに掲載しています。

<http://www.nec-display.com/dl/jp/pj/manual/lineup.html>

# はじめに

このたびは、NEC プロジェクター（以降「本機」または「プロジェクター」と呼びます）をお買い上げいただき誠にありがとうございます。

本機は、コンピューターや DVD プレーヤーなどに接続して、文字や映像をスクリーンに鮮明に投写するプロジェクターです。

本機を安全に正しく使用していただくため、ご使用前に、この取扱説明書（本書）をよくお読みください。取扱説明書は、いつでも見られる所に大切に保存してください。万一ご使用中にわからないことや故障ではないかと思ったときにお読みください。本書は、下記の機種について共通の取扱説明書です。NP-P554WJL を主にして説明しています。

- 本書で説明している機種名  
NP-P554UJL/NP-P554WJL/NP-P474WJL/NP-P604XJL
- 機種名について  
プロジェクター本体では、機種名を「NP-P554U」、「NP-P554W」、「NP-P474W」または「NP-P604X」と表記しています。  
取扱説明書では、機種名の末尾に「JL」を付けて表記しています。

この装置は、クラスB情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。取扱説明書に従って正しい取り扱いをして下さい。

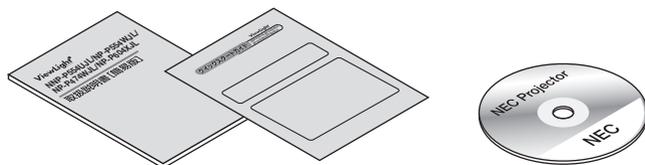
VCCI-B

## ご注意

- (1) 本書の内容の一部または全部を無断転載することは禁止されています。
- (2) 本書の内容に関しては将来予告なしに変更することがあります。
- (3) 本書は内容について万全を期して作成いたしました。が、万一ご不審な点や誤り、記載もれなどお気付きのことがありましたらご連絡ください。
- (4) 本機の使用を理由とする損害、逸失利益等の請求につきましては、当社では（3）項にかかわらず、いかなる責任も負いかねますので、あらかじめご了承ください。
- (5) 乱丁、落丁はお取り替えいたします。

# 説明書の使いかた

本機には、次の3種類の説明書を添付しています。



## ●クイックスタートガイド

本機の設置方法、および基本操作について説明しています。

## ●取扱説明書 [簡易版] (本書)

添付品の内容や故障かな?と思ったときの対処方法などを記載しています。また、安全のために守っていただきたいこと、保証とサービスについて記載していません。

## ●取扱説明書 [詳細版] (NEC Projector CD-ROM 内)

本機の機能を詳しく説明しています。

NEC Projector CD-ROM に PDF (Portable Document Format) 形式で収録しています。PDF 閲覧ソフトウェア Adobe Reader を使って閲覧してください。



- NEC Projector CD-ROM に Adobe Reader は収録していません。お使いのコンピュータで PDF が開けない場合は、アドビシステムズ(株)のホームページから Adobe Reader をダウンロードしてコンピュータにインストールしてください。

## ●取扱説明書を閲覧する

### Windows の場合

- 1 NEC Projector CD-ROM をコンピューターのCD-ROM ドライブにセットする。
- 2 Windows の[スタート]→[コンピューター]をクリックする。
- 3 「NECPJ」をクリックする。
- 4 「start\_menu.pdf」をダブルクリックする。  
Adobe Reader が起動し、スタートメニューが表示されます。
- 5 「取扱説明書」をクリックする。

### Mac の場合

- 1 NEC Projector CD-ROM をコンピューターのCD-ROM ドライブにセットする。
- 2 デスクトップ画面で「NECPJ」（CD-ROM アイコン）をダブルクリックする。
- 3 「start\_menu.pdf」をダブルクリックする。  
Adobe Reader が起動し、スタートメニューが表示されます。
- 4 「取扱説明書」をクリックする。

## ●取扱説明書の PDF をコンピューターにコピーする

NEC Projector CD-ROM に収録されている取扱説明書 [詳細版] の PDF は、コンピューターのハードディスクにコピーすることができます。

CD-ROM 内の [Manual] フォルダー→ [Japanese] フォルダーの中にある「P554U\_manual\_JPN.pdf」をコンピューターのハードディスクにコピーしてください。

# 目次

はじめに .....	表紙裏
説明書の使いかた.....	3
目次 .....	5
本機を安全にお使いいただくために、ご使用前に必ずお読みください ..	6
お願い .....	11
添付品の確認.....	14
リモコンの電池の入れかた.....	15
ランプとフィルターの交換.....	16
仕様 .....	23
故障かな?と思ったら.....	25
インジケータ表示一覧.....	28
別売品/商標について.....	33
保証と修理サービス (必ずお読みください) .....	35
NEC プロジェクター・カスタマサポートセンターのご案内 .....	裏表紙

## 本機を安全にお使いいただくために、ご使用の前に必ずお読みください

### 絵表示について

この取扱説明書および製品への表示では、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな絵表示をしています。その表示と意味は次のようになっています。  
内容をよく理解してから本文をお読みください。

 <b>警告</b>	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡や大けがをするなど人身事故の原因となります。
 <b>注意</b>	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人がけがをしたり周囲の家財に損害をあたえたりすることがあります。

### 絵表示の例

	△ 記号は注意（警告を含む）をうながすことを表しています。 図の中に具体的な注意内容（左図の場合は感電注意）が描かれています。
	⊘ 記号はしてはいけないことを表しています。 図の中に具体的な禁止内容（左図の場合は分解禁止）が描かれています。
	● 記号はしなければならないことを表しています。 図の中に具体的な指示内容（左図の場合は電源プラグをコンセントから抜く）が描かれています。

# 警告

## 電源コードは日本国内専用です



国内では交流 100 ボルト以外使用禁止

- 日本国内で使用する場合は交流 100 ボルトで使用してください。

添付の電源コードは国内使用専用です。日本国外で本機を使用する場合は、電源コードの仕様を確認してください。使用する国の規格・電源電圧に適合した電源コードを使用すれば、海外でも使用可能です。電源コードは必ず使用する国の規格・電源電圧に適合したものを使ってください。

詳細に関しては NEC プロジェクター・カスタマサポートセンターまでお問い合わせください。

- 本機に添付している電源コードは、本機専用です。安全のため他の機器には使用しないでください。

## 電源コードの取り扱いは大切に



- 電源コードは大切に取扱ってください。コードが破損すると、火災・感電の原因となります。
  - ・ 添付されているもの以外の電源コードは使用しない
  - ・ コードの上に重い物をのせない
  - ・ コードをプロジェクターの下敷きにしな
  - い
  - ・ コードの上を敷物などで覆わない
  - ・ コードを傷つけない、加工しない
  - ・ コードを無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったりしない
  - ・ コードを加熱しない

電源コードが傷んだら（芯線の露出・断線など）NEC プロジェクター・カスタマサポートセンターに交換をご依頼ください。

## 故障したときは電源プラグを抜く



電源プラグをコンセントから抜く

- 煙が出ている、変なおいや音がする場合やプロジェクターを落としたり、キャビネットを破損した場合は、本体の電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。火災・感電の原因となります。NEC プロジェクター・カスタマサポートセンターへ修理をご依頼ください。お客様による修理は危険ですから絶対におやめください。

## 水場や水にぬれるような所には置かない



水ぬれ禁止

- 次のような水にぬれるおそれがある所では使用しないでください。またプロジェクターの上に水の入った容器を置かないでください。火災・感電の原因となります。

- ・ 雨天や降雪時、海岸や水辺で使用しない
- ・ 風呂やシャワー室で使用しない
- ・ プロジェクターの上に花びん、植木鉢を置かない
- ・ プロジェクターの上にコップ、化粧品、薬品を置かない

万一プロジェクターの内部に水などが入った場合は、まず本体の電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いて NEC プロジェクター・カスタマサポートセンターにご連絡ください。

## キャビネットは絶対にあけない



分解禁止

- プロジェクターのキャビネットを外したり、あけたりしないでください。また改造しないでください。火災・感電の原因となります。内部の点検・調整・修理は NEC プロジェクター・カスタマサポートセンターにご相談ください。

# ⚠ 警告

## 次のような所では使用しない



- 次のような所では使用しないでください。火災・感電の原因となります。
  - ・ ぐらついた台の上、傾いた所など、不安定な場所
  - ・ 暖房の近くや振動の多い所
  - ・ 屋外および湿気やほこりの多い場所
  - ・ 油煙や湯気の当たるような場所
  - ・ 調理台や加湿器のそば

## 動作中にレンズをふさがない



- 動作中にレンズにレンズキャップをししないでください。レンズキャップが高温になり変形します。
- 動作中にレンズの前に物を置いて光をさえぎらないでください。物が高温になり、破損や火災の原因となります。
- プロジェクター本体に次の図記号を表示しています。



## 内部に物を入れない



### 異物挿入禁止

- プロジェクターの通風口などから内部に金属類や燃えやすいものなど異物を差し込んだり、落とし込んだりしないでください。火災・感電の原因となります。特にお子様のいる家庭ではご注意ください。万一異物がプロジェクター内部に入った場合は、まず本体の電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いて NEC プロジェクター・カスタマサポートセンターにご連絡ください。

## 雷が鳴りだしたら、電源プラグに触れない



- 雷が鳴りだしたら、電源プラグに触れないでください。感電の原因となります。

## プロジェクターのレンズをのぞかない

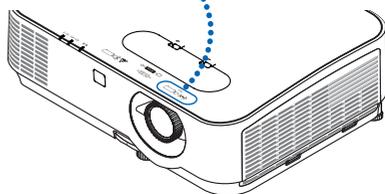


### レンズをのぞかない

- プロジェクターのレンズをのぞかないでください。動作中は強い光が投写されていますので、目を痛める原因となります。特にお子様にはご注意ください。
- プロジェクター天面に、次の図記号を表示しています。この図記号は、本機が IEC62471-5:2015 規格でリスクグループ 2 に分類されていることを示しています。



RG2



明るい光源と同じように、ビームをのぞき込まないこと。RG2 IEC 62471-5:2015.

## 清掃に可燃性ガスのスプレーを使用しない



- レンズやフィルターなどに付着したほこりの除去に可燃性ガスのスプレーを使用しないでください。火災の原因となります。

## 警告

### ランプ交換は電源を切ってから



電源プラグをコンセントから抜く

- ランプの交換は、電源を切りしばらく待って、電源プラグをコンセントから抜き、1時間おいてから行ってください。  
動作中や停止直後にランプを交換すると高温のため、やけどの原因となります。  
詳細は 16 ページをご覧ください。

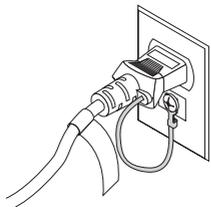
### 天吊りの設置について



- 天吊りなどの特別な工事が必要な設置については NEC プロジェクター・カスタムサポートセンターにご相談ください。  
お客様による設置は絶対におやめください。  
落下してけがの原因となります。
- 天吊りの設置をしたときは、本機にぶらさがらないでください。  
落下してけがの原因となります。

## 注意

### 機器のアースは確実にとってください



- 本機の電源プラグはアース付き 2 芯プラグです。  
機器の安全確保のため、機器のアースは確実にとってご使用ください。詳細は「取扱説明書 [詳細版]」(NEC Projector CD-ROM 内) をご覧ください。

### ぬれた手で電源プラグに触れない



ぬれた手は危険

- ぬれた手で電源プラグを抜き差ししないでください。感電の原因となることがあります。

### 過電圧が加わるおそれのあるネットワークには接続しない



- 本機の LAN ポートは、過電圧が加わるおそれのないネットワークに接続してください。  
LAN ポートに過電圧が加わると、感電の原因となることがあります。

### お手入れの際は電源コードを抜く



電源プラグをコンセントから抜く

- お手入れの際は、安全のため電源プラグをコンセントから抜いてください。
- お手入れについては、「取扱説明書 [詳細版]」(NEC Projector CD-ROM 内) をご覧のうえ、指示に従って正しく行ってください。

### 移動するときは電源コードを抜く



電源プラグをコンセントから抜く

- 移動する場合は、電源を切り必ず電源プラグをコンセントから抜き、機器間の接続ケーブルを外したことを確認のうえ、行ってください。

# ⚠ 注意

## 長期間使用しないときは、電源プラグを抜く



電源プラグをコンセントから抜く

- 長期間、プロジェクターをご使用にならないときは安全のため必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。

## 通風口をふさがない



- プロジェクターの通風口をふさがないでください。またプロジェクターの下に紙や布などのやわらかい物を置かないでください。火災の原因となることがあります。プロジェクターを設置する場所は周囲から適当な空間（目安として 10cm 以上）あけてください。

## 投写中および投写終了直後は排気口をさわらない



- 投写中および投写終了直後は、排気口付近をさわらないでください。排気口付近が高温になる場合があります、やけどの原因となることがあります。
- プロジェクター本体に次の図記号を表示しています。



## ソフトケースの取り扱いについて



無理な扱いはしない

- プロジェクターを入れて振り回さないでください。また、本機および本機の添付品以外は入れないでください。プロジェクターやソフトケースが落下して、けがの原因となることがあります。

## 電池の取り扱いについて



- 電池の取り扱いには注意してください。火災、けがや周囲を汚損する原因となることがあります。
  - ・ 電池をショート、分解、火に入れたりしない
  - ・ 指定以外の電池は使用しない
  - ・ 新しい電池と古い電池を混ぜて使用しない
  - ・ 電池を入れるときは、極性（＋と－の向き）に注意し、表示どおりに入れる
- 電池を廃棄する際は、お買い上げの NEC プロジェクター・カスタマサポートセンター、または自治体にお問い合わせください。

## 点検・本体内部の清掃について



内部の清掃は NEC プロジェクター・カスタマサポートセンターで

- 1年に一度くらいは内部の清掃を NEC プロジェクター・カスタマサポートセンターにご相談ください。プロジェクターの内部にほこりがたまったまま、長い間清掃をしないと火災や故障の原因となることがあります。特に湿気の多くなる梅雨期の前に行うと、より効果的です。なお、内部の清掃費用につきましては NEC プロジェクター・カスタマサポートセンターにご相談ください。

## 電源コードはコンセントに接続する



- プロジェクターの電源はコンセントを使用してください。直接電灯線に接続することは危険ですので行わないでください。また、天吊り設置のときは電源プラグを抜き差しできるように手の届くコンセントをご使用ください。

# お願い

## 性能確保のため、次の点にご留意ください

- 振動や衝撃が加わる場所への設置は避けてください。  
動力源などの振動が伝わる所に設置したり、車両、船舶などに搭載すると、本機に振動や衝撃が加わって内部の部品がいたみ、故障の原因となります。  
振動や衝撃の加わらない場所に設置してください。
- 高圧電線や動力源の近くに設置しないでください。  
高圧電線、動力源の近くに設置すると、妨害を受ける場合があります。
- 次のような場所に設置したり、保管したりしないでください。  
故障の原因となります。
  - ・ 強い磁界が発生する場所
  - ・ 腐食性のガスが発生する場所
- 本機を傾けて使用する場合は、チルトフットの傾き範囲以内（0 ～ 10°）にしてください。チルトフットの範囲を超えて傾けたり、左右に傾けたりすると、故障の原因となります。



- たばこの煙の多い場所での使用・長時間の使用
  - ・ たばこの煙・ほこりの多い場所で使用する場合は、または長時間連続して（12時間／日または260日／年を超えて）使用する場合は、あらかじめNEC プロジェクター・カスタマサポートセンターにご相談ください。
  - ・ 本機を長時間にわたり連続して使用される場合は、ファンモードを「高速」にしてください。
  - ・ コンピューターなどで同じ絵柄の静止画を長時間投写すると、その絵柄が画面に若干残りますが、しばらくすると消えます。これは液晶パネルの特性上発生するもので、故障ではありません。コンピューター側でスクリーンセーバーをお使いになることをおすすめします。
- 標高約1700m以上の場所で本機を使用する場合は、必ずファンモードを「高地」に設定してください。「高地」に設定していないと、本機内部が高温になり、故障の原因となります。
- 本機を高所（気圧の低い所）で使用すると、光学部品（ランプなど）の交換時期が早まる場合があります。
- スクリーンへの外光対策をしてください。  
スクリーンには、照明など本機以外からの光が入らないようにしてください。  
外光が入らないほど、ハイコントラストで美しい映像が見られます。
- スクリーンについて  
ご使用のスクリーンに汚れ、傷、変色などが発生すると、きれいな映像が見られません。  
スクリーンに揮発性のものをかけたり、傷や汚れが付かないよう取り扱いにご注意ください。

- 持ち運びについて
    - ・レンズに傷が付かないように必ず添付のレンズキャップを取り付けてください。
    - ・プロジェクター本体に振動や強い衝撃を与えないでください。
    - ・宅配便や貨物輸送はしないでください。プロジェクターの故障の原因となります。輸送の場合は、お買い求めの際の梱包状態に戻してから輸送してください。
  - 投写レンズ面は素手でさわらないでください。  
投写レンズ面に指紋や汚れが付くと、拡大されてスクリーンに映りますので、レンズ面には手を触れないでください。
- 重要** ● はじめて本機を設置する場合は、添付の『クイックスタートガイド』の手順に従ってください。

## ランプ取り扱い上の注意

- 安全・性能維持のため指定ランプを使用してください。
- プロジェクターの光源には、高輝度化を目的とした内部圧力の高い水銀ランプを使用しています。このランプは、ご使用時間とともに輝度が徐々に低下する特性があります。また、電源の入／切の繰り返しも、輝度低下を早めます。
- ランプは、衝撃や傷、使用時間の経過による劣化などにより、大きな音をともなって破裂したり、不点灯状態となることがあります。また、ランプが破裂や不点灯に至るまでの時間、条件には、ランプの個体差や使用条件によって差があり、本取扱説明書に記載してある指定の使用時間内であっても、破裂または不点灯状態に至ることがあります。  
なお、指定の使用時間を超えてお使いになった場合は、ランプが破裂する可能性が高くなりますので、ランプ交換の指示が出た場合には、すみやかに新しいランプに交換してください。
- ランプ破裂時には、ランプハウス内にガラスの破片が飛び散ったり、ランプ内部に含まれるガスがプロジェクターの通風口から排出されることがあります。ランプ内部に使用されているガスには水銀が含まれていますので、破裂した場合は窓や扉をあけるなど十分に換気を行ってください。ガスを吸い込んだり、目に入った場合には、すみやかに医師にご相談ください。
- ランプが破裂した場合には、プロジェクター内部にガラスの破片が散乱している可能性があります。プロジェクター内部の清掃、ランプの交換その他の修理について、必ず NEC プロジェクター・カスタマサポートセンターに依頼し、お客様ご自身でプロジェクター内部の清掃、ランプ交換を行わないでください。

## 電源プラグを抜く際の注意

- 電源を切ったとき、および投写中に AC 電源を切断したときは、一時的に本体が高温になることがあります。取り扱いに注意してください。

## 廃棄について

- 本体の廃棄について  
本体を廃棄する場合には、お買い上げの販売店、または自治体にお問い合わせください。
- ランプの廃棄について  
事業系（法人ユーザー様）：  
ランプには水銀が含まれています。ランプを廃棄する場合には、廃棄物処理法等に則り適正な処理を行ってください。  
家庭系（個人ユーザー様）：  
ランプには水銀が含まれています。ランプを廃棄する場合には、お住まいの自治体（市町村）または販売店に正しい廃棄方法をお問い合わせください。

## 投写する映像の著作権について

- 営利目的または公衆に視聴させることを目的として、本機を使って映像を投写する場合、本機の機能を使ってオリジナルの映像に対して投写範囲を小さくしたり変形したりすると、著作権法上で保護されている著作者の権利を侵害するおそれがあります。  
アスペクト、台形補正、部分拡大などの機能を使用する場合はご注意ください。

## 本機のパワーマネージメント機能についてのお知らせ

本機は、消費電力を抑えるため、工場出荷時に以下のパワーマネージメント機能①、②を設定しています。本機を LAN やシリアルケーブルなどを經由して外部機器から制御する場合は、オンスクリーンメニューを表示して①、②の設定を変更してください。

### ① スタンバイモード（工場出荷時の設定：ノーマル）

- ▶ 外部機器から制御する場合は「ネットワークスタンバイ」に変更してください。

#### 注意

- 「ノーマル」に設定されていると、スタンバイ状態のときに次の端子や機能が動きません。  
モニター出力端子、音声出力端子、LAN 機能、メール通知機能、DDC/CI (Virtual Remote Tool)
- 「ネットワークスタンバイ」に設定していても、LAN が 3 分間リンクダウンすると、自動的に「ノーマル」に変わります。

詳しくは、「取扱説明書 [詳細版]」（NEC Projector CD-ROM 内）の  102 ページをご覧ください。

### ② オートパワーオフ（工場出荷時の設定：1 時間）

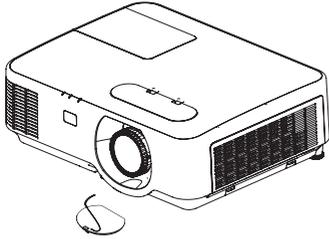
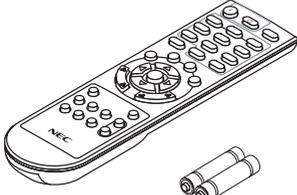
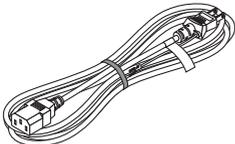
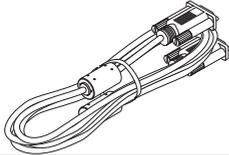
- ▶ 外部機器から制御する場合は「オフ」に変更してください。

#### 注意

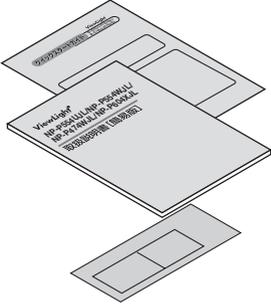
- 「1:00」に設定されていると、入力信号がなく、また本機を操作しない時間が 1 時間続いた場合、自動的に本機の電源が切れます。

## 添付品の確認

添付品の内容をご確認ください。

	<p><b>プロジェクター (本機)</b> コンピュータやDVDプレーヤなどを接続して、文字や映像を大きなスクリーンに投写する機器です。</p> <p><b>レンズキャップ (24J23901)</b> 本機のレンズに装着し、移動時や保管時にレンズを保護します。 ご購入後は、添付のストラップを取り付けてください。</p> <p><b>レンズキャップ用 ストラップ 1本 (24J23901)</b></p>
	<p><b>リモコン (7N901132)</b> 本機の電源の入/切や、投写する映像信号の切り替え操作などができます。 ご購入後はじめて使用するときには、添付の単4乾電池2本をセットしてください。</p> <p><b>単4乾電池 (リモコン用) 2本</b> 添付のリモコンにセットします。</p>
	<p><b>電源コード (アース付き) (7N080125/7N080129)</b> AC100Vのコンセントに本機を接続します。 日本国内用です。</p>
	<p><b>コンピュータケーブル (ミニ D-Sub 15ピン) (7N520089)</b> コンピュータの画面をスクリーンに投写する場合に使用します。</p>
	<p><b>ストラップ 1本 (24J41711)</b> 別売のMultiPresenter Stick装着時に、落下や盗難を防止するために取り付けます。</p>

次ページに続く

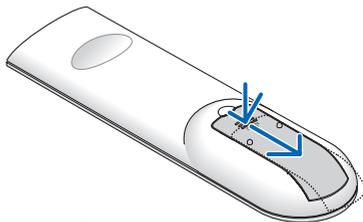
	<p><b>NEC Projector CD-ROM (7N952604)</b> 取扱説明書がPDF (Portable Document Format) 形式で収録されています。</p>
	<p><b>クイックスタートガイド (7N8N8542)</b> 機器の接続、電源オン、投写画面の調整、電源オフといった、基本的な操作方法をコンパクトにまとめて説明しています。</p> <p><b>取扱説明書【簡易版】(本書) (7N8N8533)</b> 安全のために守っていただきたいこと、ランプ交換、保証とサービスなどについて記載しています。</p> <p><b>保証書</b> プロジェクターの保証内容・条件を記載しています。</p>

**参考**

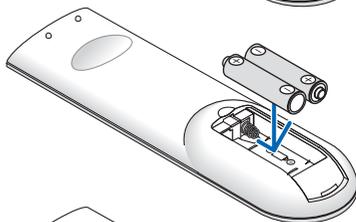
- 万一添付品などが不足していたり破損している場合は、お買い上げの NEC プロジェクター・カスタマサポートセンターにご連絡ください。
- 添付品の外観が本書のイラストと多少異なる場合がありますが、実用上の支障はありません。

## リモコンの電池の入れかた

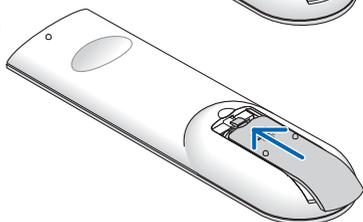
**1** リモコン裏面の電池ケースのふたを押し、そのまま手前に引き、上に持ち上げて外す。



**2** ケース内部に表示している+、-の向きに合わせて単4乾電池をセットする。



**3** もとどおりにふたをする。  
ふたの後部には電池ケースに固定するツメがありますので、スライドさせてしめてください。



**注意**

- 乾電池を交換するときは、2本とも同じ種類の単4乾電池をお買い求めください。

## ランプとフィルターの交換

光源に使われているランプの使用時間がランプ交換時間（目安）<sup>\*1</sup> を超えるとランプインジケータが赤く点滅し、メッセージ「ランプの交換時期です。取扱説明書に従って早めに交換してください。」が画面上に表示されます<sup>\*2</sup>。

この場合は光源ランプの交換時期ですので、新しいランプと交換してください。

なお、エコモードで使用している割合が多いとランプ交換時間（目安）<sup>\*1</sup> が延びます。したがってこの場合ランプ使用時間は延びることになります。現在のランプ使用残量の目安はオンスクリーンメニューの「情報（使用時間）」をご覧ください。

	ランプ使用時間			ランプ残量
	エコモード「オフ」 または「オートエコ」 のみで使用（最小）	エコモード 「エコ1」 のみで使用	エコモード 「エコ2」のみで 使用（最大）	
工場出荷時	0000 時間			100%
ランプ交換時間 （目安） <sup>*1</sup>	4000 時間	6000 時間	8000 時間	0%

- 安全・性能維持のため指定ランプを使用してください。
- 交換用ランプは NEC プロジェクター・カスタマサポートセンターでお求めください。ご注文の際は交換用ランプ型名 NP44LP をご指定ください。
- 交換用ランプにはフィルターが添付されていますので、ランプを交換したあとにフィルターも交換してください。
- 指定のネジ以外は外さないでください。
- ランプには、ランプ保護のためガラスが付いています。誤って割らないよう取り扱いには注意してください。

また、ガラス表面には触れないでください。輝度にかかわる性能劣化の原因となります。

- メッセージが表示されてもなお使用を続けると、ランプが切れることがあります。ランプが切れるときには、大きな音をともなって破裂し、ランプの破片がランプハウス内に散らばります。この場合は、NEC プロジェクター・カスタマサポートセンターに交換を依頼してください。
- 本機を天吊りで設置した状態でランプ交換を行う場合は、本機の下部に人が入らないように注意してください。ランプが破裂している場合に、ランプの破片が飛散するおそれがあります。
- ランプ交換時間（目安）<sup>\*1</sup> に到達後 100 時間を超えて使用すると、インジケータがランプ交換時期超過を表示します。するとともにスタンバイ状態になり電源が入らなくなります。

※ 1 保証時間ではありません。

※ 2 ランプ交換のメッセージは電源投入時の 1 分間、および本機の  ボタンまたはリモコンの電源（スタンバイ）ボタンを押したときに表示されます。

電源投入時にランプ交換のメッセージを消す場合は本機またはリモコンのいずれかのボタンを押してください。



**注意**

ランプの交換は、電源を切り電源プラグをコンセントから抜き、約 1 時間おいてから行ってください。動作中や停止直後にランプを交換すると高温のため、やけどの原因となることがあります。

## ランプとフィルター交換の流れ

### ステップ 1

ランプを交換する (このページ)



### ステップ 2

フィルターを交換する (20 ページ)



### ステップ 3

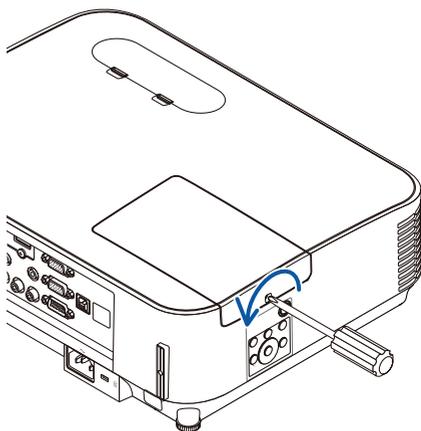
ランプ使用時間とフィルター使用時間をクリアする (22 ページ)

## ランプを交換する

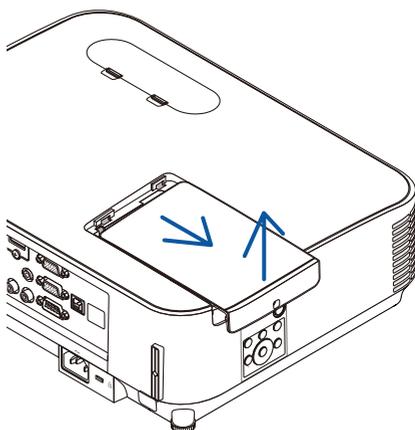
準備：プラスドライバーを用意してください。

### 1 ランプカバーを外す。

- 1 ランプカバーネジを空転するまで左にゆるめる。
  - ・ネジは外れません。



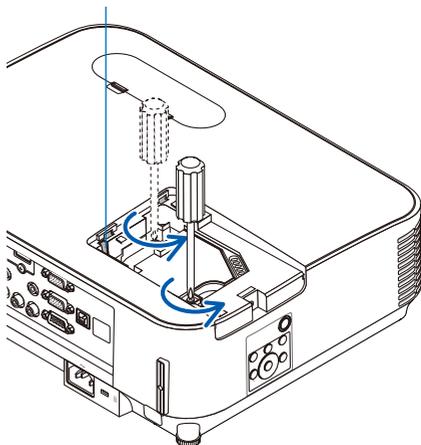
- 2 ランプカバーを手前にスライドさせ、持ち上げて取り外す。



## 2 ランプを外す。

- 1 ランプ固定のネジ (2箇所) を左に空転するまでゆるめる。
  - ・ネジは外れません。
  - ・本機には安全スイッチが付いています。安全スイッチには触れないでください。

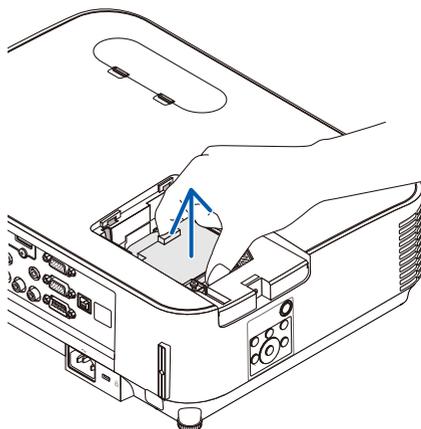
安全スイッチ



- 2 ランプのつまみを指で挟んで持ち上げる。

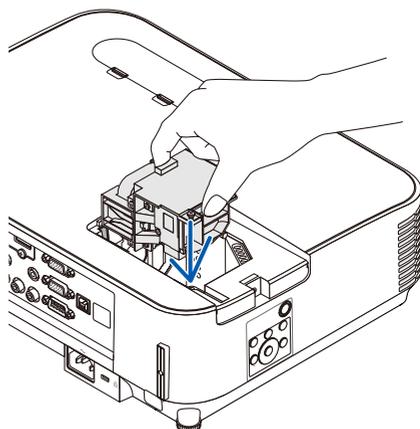
**!** 注意

高温に注意してください。ランプが冷えていることを確認してから外してください。



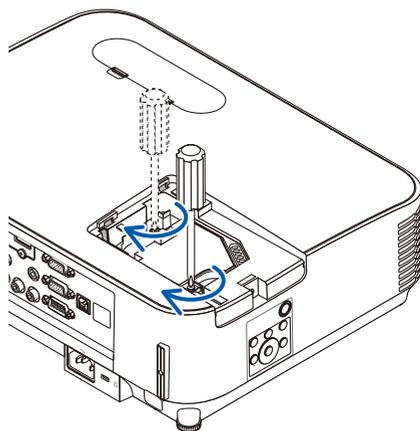
## 3 新しいランプを取り付ける。

- 1 ランプを静かに入れる。
  - ・奥まで押し込んでください。
- 2 ランプの中央部分を押し、ランプのプラグを本体のソケットへ確実に差し込む。



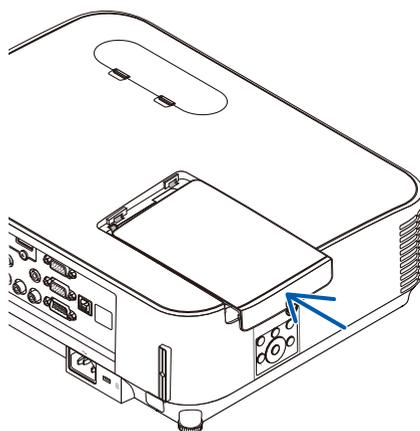
**3** ランプ固定のネジ (2箇所) を右に回してしめる。

- ・ネジは確実にしめてください。



**4** ランプカバーを取り付ける。

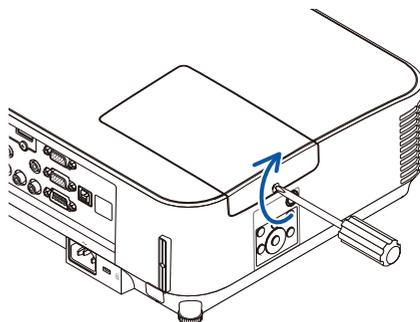
**1** ランプカバーをスライドさせて取り付ける。



**2** ランプカバーネジを右に回してしめる。

- ・ネジは確実にしめてください。

これで、ランプ交換が終わりました。  
続いてフィルターを交換してください。



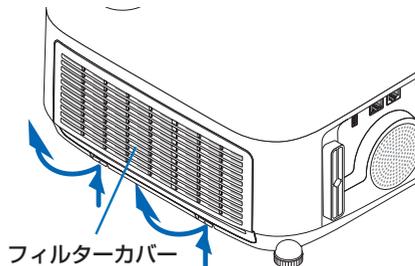
- ランプ交換時間 (目安) \* (16 ページ) に到達後 100 時間を超えて使用すると、電源が入らなくなります。その場合は、スタンバイ状態でリモコンの(ヘルプ)ボタンを 10 秒以上押すことでランプ残量とランプ使用時間をクリアできます。クリアされたかどうかは、ランプインジケータが消灯することで確認できます。  
※保証時間ではありません。

## フィルターを交換する

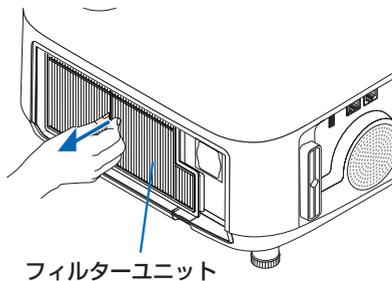
**注意**

- フィルターを交換するときは、プロジェクター本体のほこりをよくふき取ってから行ってください。
- プロジェクターは精密機器ですので、内部にほこりが入らないようにご注意ください。
- フィルターは水洗いしないでください。目詰まりの原因となります。
- 必ずフィルターを正しく取り付けてください。フィルターを正しく取り付けていないと、内部にほこりなどが入り故障の原因となります。

- 1** 2箇所のボタンを押しながら手前に引いてフィルターカバーを取り外す。

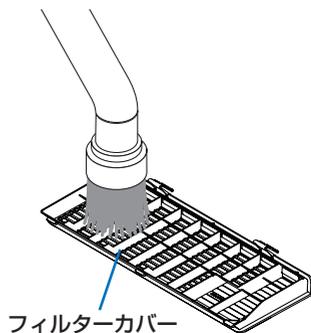


- 2** フィルターユニットの中央を持って、手前に引いて取り外す。

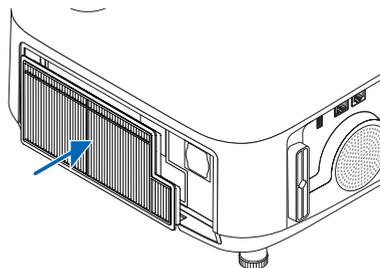


**3** フィルターカバーのほこりを取り去る。

表側と裏側を清掃してください。



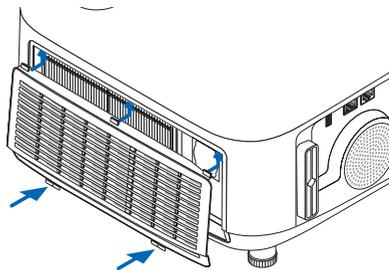
**4** 新しいフィルターユニットを本体に取り付ける。



**5** フィルターカバーを閉める。

閉めた後、「カチッ」と音がするまでボタン付近を押してください。フィルターカバーが固定されます。

これで、フィルター交換が終わりました。  
続いてフィルター使用時間をクリアしてください。



## ランプ使用時間とフィルター使用時間をクリアする

- 1** 本機を投写する場所に設置する。
- 2** 電源プラグをコンセントに差し込み、電源を入れる。
- 3** ランプ使用時間やフィルター使用時間をクリアする。
  - 1** オンスクリーンメニューのリセットで「ランプ時間クリア」を実行してください。
  - 2** 続いて「フィルター時間クリア」を実行してください。

# 仕様

型名		NP-P554UJL	NP-P554WJL/ NP-P474WJL	NP-P604XJL	
方式		三原色液晶シャッター投映方式			
主要 部 品 仕 様	液晶パ ネル	サイズ	0.64 型 MLA 付き (アスペクト比 16:10)		
		画素数 <sup>(*)1</sup>	2,304,000 画素 (1920 ドット× 1200 ライン)	1,024,000 画素 (1280 ドット× 800 ラ イン)	
	投写レ ンズ		F=1.50-2.08、 f=17.2mm ~ 27.7mm	F=1.7-2.2、f=17.4mm ~ 29.0mm	
		ズーム	マニュアル (1 ~ 1.6 倍)	マニュアル (1 ~ 1.7 倍)	
		フォーカス	マニュアル		
	レンズシフ ト	水平 : ± 15%、 垂直 : +55%、-0%		水平 : ± 15%、 垂直 : +50%、-0%	
	光源	330W AC ランプ (NP-P474WJL: 305W AC ランプ) (エコ 1 モード時 264W、エコ 2 モード時 198W <sup>(*)2</sup> )			
	光学装置	ダイクロイックミラーによる光分離・クロスダイクロプリズムによる 合成方式			
明るさ <sup>(*)3</sup> <sup>(*)4</sup>		5300lm	NP-P554WJL:5500lm NP-P474WJL:4700lm	6000lm	
コントラスト比 <sup>(*)3</sup> (全白/全黒)		20000:1	NP-P554WJL:20000:1 NP-P474WJL:18000:1	20000:1	
画面サイズ (投写距離)		30 ~ 300 型 (0.8 ~ 12.9m)	30 ~ 300 型 (0.8 ~ 13.5m)	30 ~ 300 型 (0.8 ~ 13.8m)	
色再現性		10 ビット カラープロセッシング (約 10 億 7000 万色) <sup>(*)5</sup>			
音声出力		20W モノラルスピーカー内蔵			
走査周波 数	水平	15 ~ 100kHz 未満 (RGB 入力は 24kHz 以上)			
	垂直	50 ~ 120Hz (HDMI 入力は 50 ~ 85Hz)			
主な調整機能		マニュアルズーム、マニュアルフォーカス、マニュアルレンズシフト、 入力信号切替 (HDMI 1/HDMI2/ コンピューター / ビデオ / HDBaseT / USB-A)、画像自動調整、画面拡大、画面位置調整、ミュート (映像 / 音声とも)、電源オン / オフ、オンスクリーン表示 / 選択など			
最大表示解像度 (横×縦)		1920 × 1200 <sup>(*)6</sup> (アドバンスド・アキュブレンドによる対応)			
入 力 信 号	R,G,B,H,V	RGB:0.7Vp-p / 75 Ω 正極性 H/V Sync:4.0Vp-p/TTL 正極性 / 負極性			
	コンポジットビデ オ	1.0Vp-p / 75 Ω			
	コンポーネント	Y:1.0Vp-p / 75 Ω (With Sync)			
		Cb,Cr (Pb,Pr) :0.7Vp-p / 75Ω			
		DTV: 480i, 480p, 720p, 1080i, 1080p (50/60Hz) 576i, 576p, 720p, 1080i (50Hz)			
	DVD: プログレッシブ信号 (50/60Hz)				
音声	0.5Vrms / 22k Ω以上				

型名		NP-P554UJL	NP-P554WJL/ NP-P474WJL	NP-P604XJL
入出力端子	コンピューター/コンポーネント	映像入力	ミニ D-Sub 15 ピン× 1	
		映像出力	ミニ D-Sub 15 ピン× 1	
		音声入力	ステレオミニジャック× 1	
		音声出力	ステレオミニジャック× 1 (全信号共通)	
入出力端子	HDMI	映像音声入力	HDMI® コネクタタイプ A (19 ピン) × 2, HDCP 対応 (*7)、	
	ビデオ	映像入力	RCA × 1	
		音声入力	RCA (RCA L/R) × 1	
	HDBaseT ポート		RJ-45 × 1	
	PC コントロール端子		D-Sub 9 ピン× 1	
	USB ポート		USB タイプ A × 1	
無線 LAN 用 USB ポート (*8)		USB タイプ A × 1		
LAN ポート (*8)		RJ-45 × 1、10BASE-T/100 BASE-TX		
使用環境		動作温度 :5 ~ 40°C (*9) 動作湿度 :20 ~ 80% (ただし、結露しないこと) 動作高度 :0 ~ 2700m (1700 ~ 2700m はファンモード「高地」) 保存温度 : - 10 ~ 50°C 保存湿度 :20 ~ 80% (ただし、結露しないこと)		
電源		AC 100V 50/60Hz (*10)		
消費電力	オフ時	457W	NP-P554WJL: 448W NP-P474WJL: 418W	448W
	エコ1モード時	364W	361W	361W
	エコ2モード時	286W	280W	280W
	スタンバイ時	ネットワークスタンバイ :2.0W		
		ノーマル :0.14W	ノーマル :0.16W	
定格入力電流		5.0A	NP-P554WJL: 5.0A NP-P474WJL: 4.7A	5.0A
外形寸法		420 (幅) × 133 (高) × 322 (奥行) mm (突起部含まず) 420 (幅) × 141 (高) × 329.3 (奥行) mm (突起部を含む)		
質量		4.7kg		

(\*1) : 有効画素数は 99.99% です。

(\*2) : 最大でエコ1モード相当の電力になります。

(\*3) : 出荷時における本製品全体の平均的な値を示しており、JIS X6911:2015 データプロジェクターの仕様書様式にそって記載しています。測定方法、測定条件については、附属書2に基づいています。

(\*4) : エコモードが「オフ」、プリセットが高輝度モードのときの明るさです。

エコ1モードにするときと明るさは約 80%、エコ2モードにするときと明るさが約 60% に低下します。

(NP-P474WJL はエコ1モード : 約 86%、エコ2モード : 約 65%)

また、プリセットで他のモードを選択すると明るさが多少低下します。

(\*5) : 入力端子で、USB-A を選択しているときは、フルカラー (約 1677 万色以上) となります。

(\*6) : WXGA モードオン時

(\*7) : HDCP/HDCP 技術とは？

HDCP とは "High-bandwidth Digital Content Protection" の略称で、HDMI を経由して送信されるデジタルコンテンツの不正コピー防止を目的とする著作権保護用システムのことをいいます。HDCP の規格は、Digital Content Protection, LLC という団体によって、策定・管理されています。

本機には、HDMI 入力端子を装備しています。

本機のHDMI入力端子は、HDCP技術を用いてコピープロテクトされているデジタルコンテンツを投写することができます。ただし、HDCPの規格変更などが行われた場合、プロジェクターが故障していても、HDMI入力端子の映像が表示されないことがあります。

映像 : DeepColor (ディーブカラー : 色深度) : 8/10/12 ビット、LipSync

音声 : LPCM; チャンネル数; 2ch、サンプリング周波数 : 32/44.1/48kHz、サンプリングビット : 16/20/24 ビット

(\*8) : 制御のみ対応となります。

(\*9) : 35 ~ 40°C は「強制エコモード」になります。

(\*10) : 高調波電流回路 JIS C 61000-3-2 適合品です。

・この仕様・意匠はお断りなく変更することがあります。

# 故障かな？と思ったら

修理を依頼される前に、もう一度接続や設定および操作に間違いがないかご確認ください。それでもなお異常なときは NEC プロジェクター・カスタマサポートセンターにお問い合わせください。

## 現象と確認事項

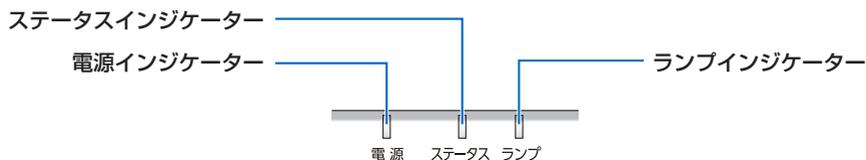
このようなとき	確認してください
電源が入らない	電源プラグがコンセントから抜けていませんか。
	ランプカバーが正しく取り付けられていますか。
	ランプ固定のネジがゆるんでいませんか。
	ランプ交換時間（目安）*を超えて使用していませんか。 新しいランプに交換してください。 交換後、本機をスタンバイ状態にして、リモコンの(ヘルプ)ボタンを10秒以上押し続けてください。本機内部で管理しているランプ時間の値がクリアされ電源が入るようになります。 ※保証時間ではありません。
	内部温度が高くなっていませんか。内部の温度が異常に高いと保護のため電源は入りません。しばらく待ってから電源を入れてください。
	標高約 1700m 以上の高地で本機を使用していませんか。 高地で使用する場合はオンスクリーンメニューのファンモードで「高地」を選択してください。 高地で本機を使用する場合にファンモードで「高地」を選択していないと、温度プロテクターが働き、自動的に電源が切れることがあります。さらに、ランプ消灯後ランプの温度が上昇するため、温度プロテクターが働いて、電源が入らないことがあります。その場合は、しばらく待ってから電源を入れてください。 上記の電源コードの接続、ランプ交換時間、本機の内部温度上昇などが原因として考えられない場合は、電源プラグをコンセントから抜いてください。そして約 5 分間待って再び電源プラグをコンセントに接続してください。
使用中に電源が切れる	オンスクリーンメニューのオフタイマーまたはオートパワーオフを「オン（時間を選択）」にしていませんか。
映像が出ない	接続している入力を選んでいますか。本体の(入力切替)ボタンまたはリモコンの入力を選択するボタンを再度押してください。
	入力端子のケーブルが正しく接続されていますか。
	調整のコントラスト、明るさが最小になっていませんか。
	コンピューター信号（RGB）の場合、入力信号が対応している解像度、周波数になっていますか。 コンピューターの解像度を確認してください。
	コンピューター信号（RGB）の場合、画面調整を正しく行っていますか。 コンピューターの画面がうまく投写できない場合は、「取扱説明書 [詳細版]」（NEC Projector CD-ROM 内）の 159 ページをご覧ください。

映像が出ない	<p>HDMI IN 端子の映像がうまく投写できない場合は次の点をご確認ください。</p> <p>お使いのコンピュータに内蔵されているグラフィックボードのドライバーを再インストールください。または最新のバージョンアップを適用してください。</p> <p>再インストール、最新のバージョンアップに関しては、コンピュータ、グラフィックボードの取扱説明書を参照いただくか、コンピュータのサポート窓口にお問い合わせください。なお、最新ドライバや最新 OS のインストールは、お客様の責任において行っていただきますようお願いいたします。これらインストールに起因するトラブル、不具合については一切の責任を負わないものとします。</p> <p>HDBaseT 対応伝送機器によっては信号が対応していない場合があります。また IR、RS232C が対応できない場合があります。</p> <p>各設定が正しく調整・設定されていますか。</p> <p>それでも解決しない場合は、リセットを行ってみてください。</p> <p>セキュリティが有効になっている場合は、本機の電源を入れたときに、あらかじめ登録しておいたセキュリティキーワードを入力しないと映像は投写されません。</p> <p>ランプの消灯直後に電源を入れたときは、冷却のためにファンのみが回転し、映像が出るまでに時間がかかります。しばらくお待ちください。</p> <p>標高約 1700m 未満であっても高地で使用している場合、温度プロテクターが働いて、自動的に消灯することがあります。そのときはファンモードを「高地」に設定してください。</p>
映像が歪む	<p>正しく設置されていますか。</p> <p>台形状に歪む場合は台形補正を行ってください。</p>
映像がぼやける	<p>レンズのフォーカスは合っていますか。</p> <p>投写画面と本機が正しい角度で設置されていますか。</p> <p>投写距離がフォーカスの範囲を超えていませんか。</p> <p>レンズシフトの移動量が保証範囲を超えていませんか。</p> <p>レンズや内部の光学部などが結露していませんか。</p> <p>気温が低い所に保管しておいて温かい所で電源を入れるとレンズや内部の光学部が結露することがあります。このような場合は結露がなくなるまで数分お待ちください。</p>
映像の画質が悪い	<p>コンピューター信号 (RGB) の場合、(自動調整) ボタンを押してください。</p>
画面がちらつく	<p>オンスクリーンメニューのファンモードで「高地」を選択した状態のまま本機を低地 (標高約 1700m 未満) で使用すると、ランプが冷えすぎて画面がちらつくことがあります。</p> <p>ファンモードで「高地」以外を選択してください。</p>
映像が乱れる	<p>本機に接続している信号ケーブルが断線していませんか。</p>
映像が突然暗くなった	<p>室温が高いため、強制エコモードになっていませんか。</p> <p>ファンモードを「高速」に設定するなどして、本機内部の温度が下がるようにしてください。</p>

水平または垂直方向に映像がずれて正常に表示されない	コンピューター信号（RGB）の場合、水平、垂直を正しく調整しましたか。
	コンピューター信号（RGB）の場合、入力信号が対応している解像度、周波数になっていますか。 コンピューターの解像度を確認してください。
コンピューター信号（RGB）で文字がちらついたり色がずれている	(自動調整)ボタンを押してください。改善されない場合は、オンスクリーンメニューのクロック周波数と位相を調整してください。
リモコンで操作できない	リモコンのリモコン送信部を本体のリモコン受光部に向けていますか。
	リモコンの電池が消耗していませんか。新しい電池と交換してください。
	リモコンと本体のリモコン受光部との間に障害物はありませんか。 リモコンの有効範囲（7m）を超えていませんか。
リモコンで操作できない	コントロール ID 機能を設定している場合、リモコンの ID 番号とプロジェクターの ID 番号は一致していますか。 コントロール ID を「オン」にすると、本機のリモコンから本機を操作できなくなります。
インジケーターが点滅する	インジケーター表示一覧をご覧ください。
本機の動作が不安定になる	電源プラグをコンセントから抜いてください。そして約5分間待って再び電源プラグをコンセントに接続してください。

# インジケータ表示一覧

本体操作部の3つのインジケータが点灯、点滅しているときは、以下の状態を表しています。



## ●通常のインジケータ表示

POWER	STATUS	LAMP	本機の状態
 (熄灭)	 (熄灭)	 (熄灭)	主電源が切れている
 オレンジ色 (点滅*1)	 (熄灭)	 (熄灭)	スタンバイ状態 (スタンバイモードが「ネットワークスタンバイ」で、ネットワークが待機状態)
 オレンジ色 (長い間隔の点滅*2)	 (熄灭)	 (熄灭)	スタンバイ状態 (ネットワークが無効状態)
 オレンジ色 (点灯)	 (熄灭)	 (熄灭)	スタンバイ状態 (スタンバイモードが「ネットワークスタンバイ」で、ネットワークが有効状態)
 オレンジ色 (長い点滅*3)	 (熄灭)	 (熄灭)	プログラムタイマー オン時刻有効状態 (スタンバイ状態)
 緑色 (点灯)	 (熄灭)	 (熄灭)	スリープ状態
 青色 (点灯)	 (熄灭)	 緑色 (点灯)	電源オン状態 (エコモードオフ時)
 青色 (点灯)	 (熄灭)	 緑色 (長い点滅*3)	電源オン状態 (エコモードオン時)
 青色 (長い点滅*3)	 (熄灭)	(各状態)	オフタイマー有効状態、プログラムタイマー オフ時刻有効状態 (電源オン状態)
 青色 (短い点滅*4)	 (熄灭)	 (熄灭)	電源オン準備中

\*1 1.5 秒点灯 / 1.5 秒消灯 のくり返し

\*2 1.5 秒点灯 / 7.5 秒消灯 のくり返し

\*3 2.5 秒点灯 / 0.5 秒消灯 のくり返し

\*4 0.5 秒点灯 / 0.5 秒消灯 のくり返し

## ●異常時のインジケータ表示

POWER	STATUS	LAMP	本機の状態	行ってください
 青色 (点灯)	 オレンジ色 (点灯)	(各状態)	本体キーロック中にボタンを押したとき	本体キーロック中です。操作する場合は、設定を解除する必要があります。
			プロジェクターのID番号とリモコンのID番号が一致しないとき	コントロールIDを確認してください。
(各状態)	 (消灯)	 オレンジ色 (短い点滅 <sup>*4</sup> )	ランプ交換猶予時間中	ランプ残量が0%になり、ランプ交換の猶予時間(100時間)中です。すみやかに新しいランプと交換してください。
(各状態)	 (消灯)	 赤色 (短い点滅 <sup>*4</sup> )	ランプ交換時期超過	ランプ交換時期を超過しています。ただちに新しいランプと交換してください。
 青色 (短い点滅 <sup>*4</sup> )	 (消灯)	 緑色 (短い点滅 <sup>*4</sup> )	ランプ点灯失敗後の再点灯準備中、プリクール中	しばらくお待ちください。
 青色 (点灯)	 (消灯)	 オレンジ色 (点灯)	周囲高温 (強制エコモード中)	周囲の温度が高くなっています。室温を下げてください。
 赤色 (短い点滅 <sup>*4</sup> )	 (消灯)	 (消灯)	温度エラー	室温が、本機の動作温度(5~40℃)を超えています。適切な室温に調節してください。また、排気口がふさがれていないか、吸気口の近くに他のプロジェクターの排気口がないか確認してください。
 赤色 (短い点滅 <sup>*4</sup> )	 緑色 (点灯)	 赤色 (点灯)	ランプ不点灯	1分以上待つて再度電源を入れてください。それでも点灯しない場合はNEC プロジェクター・カスタマサポートセンターにご相談ください。
 赤色 (短い点滅 <sup>*4</sup> )	 赤色 (点灯)	 緑色 (点灯)	ランプカバー異常	ランプカバーが正しく取り付けられていません。正しく取り付けてください。
 赤色 (点灯)	(各状態)	(各状態)	修理が必要な異常発生中	NEC カスタマーサポートセンターへ修理を依頼してください。その際に、インジケータの点灯状態をお知らせください。

\*3 2.5 秒点灯 / 0.5 秒消灯 のくり返し

\*4 0.5 秒点灯 / 0.5 秒消灯 のくり返し

## ●温度プロテクターが働いたときは

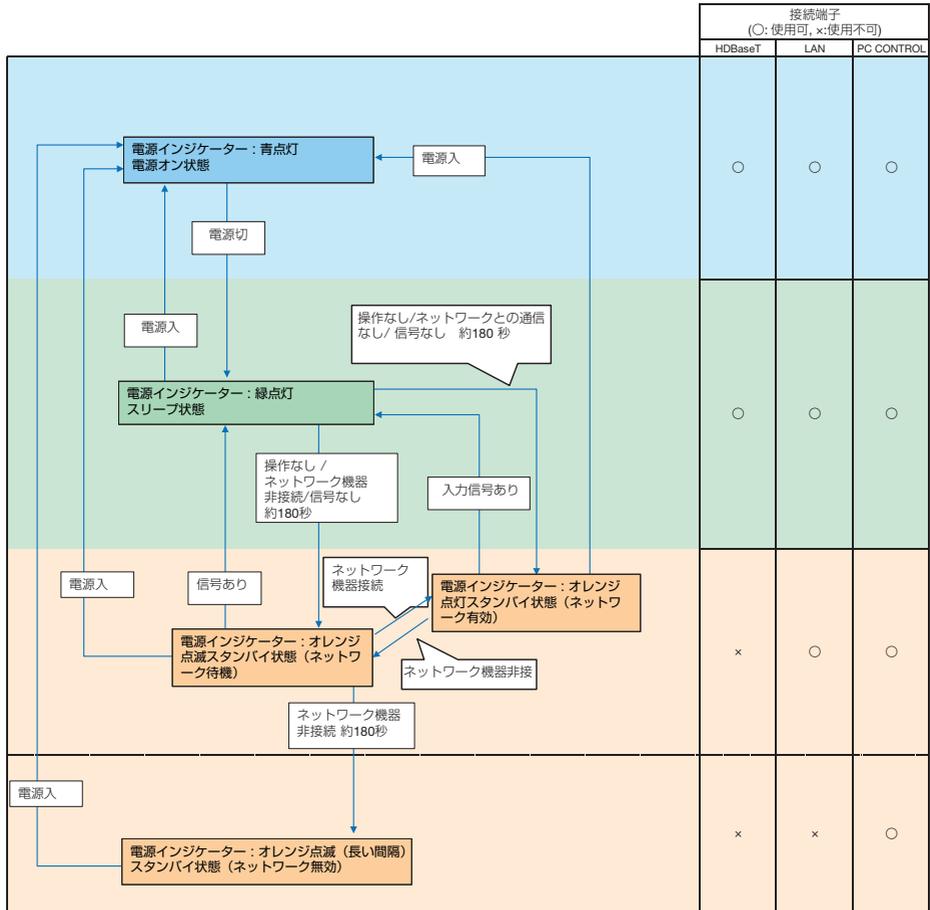
本機内部の温度が異常に高くなると、電源インジケーターが赤色で短く点滅します。その後、本機の温度プロテクター機能が働いて、本機の電源が切れることがあります。このようなときは、以下のことを行ってください。

- ・ 電源プラグをコンセントから抜いてください。
- ・ 周囲の温度が高い場所に置いて使用しているときは、涼しい場所に設置しなおしてください。
- ・ 通風口にほこりがたまっていたら、清掃してください。
- ・ 本機内部の温度が下がるまで、約 1 時間そのままにしてください。

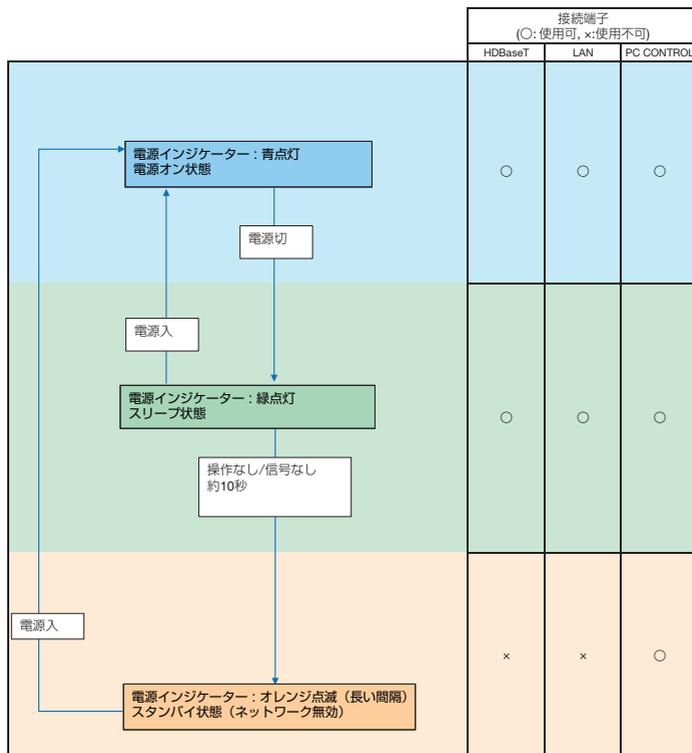
# ● 電源インジケータ表示とスタンバイ状態について

## スタンバイモードが「ネットワークスタンバイ」のとき

接続機器の状態などによって、本機のスタンバイ状態が下図のように変わります。



## スタンバイモードが「ノーマル」のとき 下図のように動作します。



# 別売品／商標について

## ●別売品

	商 品 名	型 名
ランプ	交換用ランプ	NP44LP
天吊り金具	天井用取付けユニット	NP12CM
ケーブルカバー		NP12CV
無線 LAN ユニット ※制御のみ対応		NP05LM3

この他の別売品については、当社プロジェクト総合カタログをご覧ください。

## ●商標について

- ・ ViewLight、ビューライト、AccuBlend、NaViSet、MultiPresenter、Virtual Remote は、NEC ディスプレイソリューションズ株式会社の商標または登録商標です。
- ・ Apple、Mac、MacBook、iMac、Mac OS、OS X は、米国および他の国々で登録された Apple Inc. の商標です。
- ・ App Store は、Apple Inc. のサービスマークです。
- ・ iOS は、Cisco の米国およびその他の国における商標または登録商標であり、ライセンスに基づき使用されています。
- ・ Microsoft、Windows、Windows Vista、PowerPoint、Internet Explorer、.NET Framework は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標または商標です。
- ・ HDMI、HDMI High-Definition Multimedia Interface および HDMI ロゴは HDMI Licensing Administrator, Inc. の米国その他の国における商標または登録商標です。



- ・ HDBaseT は、HDBaseT Alliance の商標です。



- ・ PJLink 及び PJLink ロゴは、一般社団法人ビジネス機械・情報システム産業協会の日本、米国その他の国・地域における商標または登録商標です。
- ・ Wi-Fi®、Wi-Fi Alliance®、Wi-Fi Protected Access (WPA, WPA2)® は、Wi-Fi Alliance の登録商標です。
- ・ ブルーレイは、Blu-ray Disc Association の商標です。
- ・ CRESTRON および ROOMVIEW は、Crestron Electronics, Inc. の米国およびその他の国における登録商標です。
- ・ Ethernet は、富士ゼロックス株式会社の登録商標です。
- ・ Extron および XTP は RGB Systems, Inc. (RGB システムズ社)の米国における登録商標です。
- ・ Google Play、Android は、Google Inc. の登録商標または商標です。
- ・ その他取扱説明書に記載のメーカー名および商品名は、各社の登録商標または商標です。
- ・ Virtual Remote Tool は Nicom soft Ltd. の Win I2C/DDC ライブラリを利用しています。

## ●本製品に含まれる GPL/LGPL 等適用ソフトウェアのライセンスについて

本製品には GNU General Public License (GPL)、GNU Lesser General Public License (LGPL) その他に基づきライセンスされるソフトウェアが含まれています。当該ソフトウェアに関する詳細は、本製品付属 CD-ROM 内の「about GPL&LGPL」フォルダー内の readme.pdf をご参照ください。



# 保証と修理サービス（必ずお読みください）

## 保証書

この商品には、保証書を別途添付しております。

保証書は、必ず「お買い上げ日・販売店名」などの記入をお確かめのうえ、販売店から受け取っていただき内容をよくお読みのあと大切に保存してください。

### ●保証期間

保証書をご覧ください。

## 補修用性能部品の保有期間

当社は、このプロジェクターの補修用性能部品を製造打切後、5年保有しています。性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

## ご不明な点や修理に関するご質問は

製品の故障、修理に関するご質問は NEC プロジェクター・カスタマサポートセンター（電話番号：0120-610-161）にお願いいたします。

## 修理を依頼されるときは

「故障かな？と思ったら」（[🔍25 ページ](#)）に従って調べていただき、あわせて「取扱説明書 [詳細版]」（NEC Projector CD-ROM 内）の「トラブルチェックシート」で現象を確認してください。その上でなお異常があるときは、電源を切り、必ず電源プラグを抜いてから、NEC プロジェクター・カスタマサポートセンターにご連絡ください。

### ●保証期間中は

修理に際しましては保証書をご提示ください。

保証書の規定に従って NEC プロジェクター・カスタマサポートセンターが修理させていただきます。

### ●保証期間が過ぎているときは

修理すれば使用できる場合には、ご希望により有料で修理させていただきます。

## ご連絡していただきたい内容

品名	NEC プロジェクター
型名	NP-P554UJL/NP-P554WJL/ NP-P474WJL/NP-P604XJL
お買い上げ日	年 月 日
故障の状況	できるだけ具体的に
ご住所	付近の目印なども合わせてお知らせください。
お名前	
電話番号	
訪問ご希望日	

べんり メモ	お買い上げ 店名	☎ ( ) -
-----------	-------------	---------

プロジェクターに関するお問い合わせから修理のご依頼まで プロジェクターの  
トータルサポート窓口

## NECプロジェクター・カスタマサポートセンター

- NEC製プロジェクターに関するお問い合わせや修理のご依頼を専任スタッフがお受けいたします。

TEL **0120-610-161** FAX 0120-134-516

**受付時間** 9:00～18:00 (土・日・祝日、その他特定日を除く)  
通話料無料：携帯電話／PHS からでもご利用いただけます。

**ホームページ** <http://www.nec-display.com/jp/support/projector/>

### 輸出に関する注意事項

本製品の輸出(個人による携行を含む)については、日本国および外国の法に基づいて許可が必要となる場合があります。

必要な許可を取得せずに輸出すると同法により罰せられます。

輸出に際しての許可の要否については、NECプロジェクター・カスタマサポートセンターにお問い合わせください。

NECディスプレイソリューションズ株式会社



\*7N8N8533\*